

**(仮称) 藤沢市市営住宅マネジメント計画 (素案)  
に関するパブリックコメントの実施結果について**

本市では、高経年化に伴う市営住宅の更新という課題と、社会情勢やライフスタイルの変化といった現状を踏まえ、市営住宅の再整備・長寿命化等の方針を示すことを念頭に、「藤沢市市営住宅等長寿命化計画」を改定し、(仮称)「藤沢市市営住宅マネジメント計画」を策定することとしました。

計画の策定にあたり、素案を皆さまにご覧いただくとともに、意見を募集するため、パブリックコメントを実施しました。ご提出いただいたご意見を要約し、本市の考え方を付し公表いたします。個別の回答は行っていませんのでご了承ください。

1 パブリックコメントの実施概要

(1) 実施期間

2025年(令和7年)12月25日(木)から2026年(令和8年)1月26日(月)まで

(2) 意見提出者及び件数

3人 10件

2 提出された意見等の概要と市の考え方

いただいたご意見の概要と、市の考え方については、以下のとおりです。ご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

	意見等の概要	市の考え方
1	市営住宅の役割や目指す方向性を明確にしてほしい。	計画において、市営住宅の将来的な戸数・運営方法等の方向性を示してまいります。
2	子育て世帯が入居しやすくなる制度など、多様な世帯への配慮が必要であると考えます。	今後の取組を検討するにあたり、参考とさせていただきます。
3	再整備を行うのであれば、交通・医療・商業施設等を含めた一体的な整備も考慮してほしい。	再整備にあたっては、地域の活性化に資する生活利便施設の導入を検討してまいります。

4	再整備を行う住宅は、現行の団地ではなく、低層住宅にしてほしい。	団地型の住宅の整備を想定しておりますが、今後の取組を検討するにあたり、参考とさせていただきます。
5	住宅を再整備・建設するならば、町として機能するようにしっかりと検討してほしい。	今後の取組を検討するにあたり、参考とさせていただきます。
6	生活利便施設の整備にあたっては、市全体の活性化につながる施設を整備してほしい。	生活利便施設の整備を検討するにあたっては、ご意見も踏まえ、調査・検討を進めてまいります。
7	再整備等の検討にあたって、民間事業者との連携・ノウハウの取り入れが必要と考えます。	再整備の手法については、サウンディング調査等を実施のうえ、ご意見も踏まえ、検討を進めてまいります。
8	借上げ住宅について、廃止を検討すべきであると思います。	借上げ住宅については、再整備後を目途とし、将来的には返還することを検討してまいります。
9	将来的に集約・廃止を検討している市営住宅の空き住戸を対象に、大学と連携して暫定的に活用することを検討してほしい。	空き住戸の有効的な活用については、サウンディング調査等を実施のうえ、ご意見も踏まえ、検討を進めてまいります。
10	用途廃止となる住宅の跡地は、有効活用を検討してほしい。	用途廃止となる住宅の跡地利用については、サウンディング調査等を実施のうえ、ご意見も踏まえ、検討を進めてまいります。

以 上

(事務担当 計画建築部 住まい暮らし政策課)